

【担当教員名】 村上信	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
 現代社会における保健医療ソーシャルワークの理念と意義，患者とその家族が直面している問題状況やニーズとそれに対応する保健医療ソーシャルワークの方法と課題について学ぶ。特に，保健・医療・福祉の連携と総合化の動向の中で，保健・医療・福祉のサービスを総合する要の役割を担う保健医療ソーシャルワークの専門性やチームワーク，ネットワーク機能について考えるとともに，保健医療の諸制度の仕組みや保健医療政策の動向についても学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
 1. 医療福祉の理念や医療ソーシャルワークの基本について理解する。
 2. 医療保障制度の理解と共に医療ソーシャルワーカーの業務と援助の展開過程について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション		講義
2	現代の医療と福祉の諸問題		
3	医療の歴史と医療ソーシャルワークの発展		
4	医療ソーシャルワークとは何か		
5	医療ソーシャルワークの援助対象である「生活者としての患者」の理解		
6	医療保障と医療保険制度（1）		
7	医療保障と医療保険制度（2）		
8	医療と福祉に関わる社会資源とサービス供給体制		
9	医療ソーシャルワークの役割－医療ソーシャルワーカー業務指針		
10	医療ソーシャルワークの方法と展開過程		
11	医療と福祉の連携－医療機関内連携と地域連携		
12	医療ソーシャルワークの価値と倫理		
13	事例研究－病院・セルフヘルプグループ・地域連携		
14	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	使用しない。			
参考書	随時紹介する。			
その他の資料	必要に応じてプリントを配布する。			

【評価方法】 出席状況とレポート及び定期試験	【履修上の留意点】
---------------------------	-----------